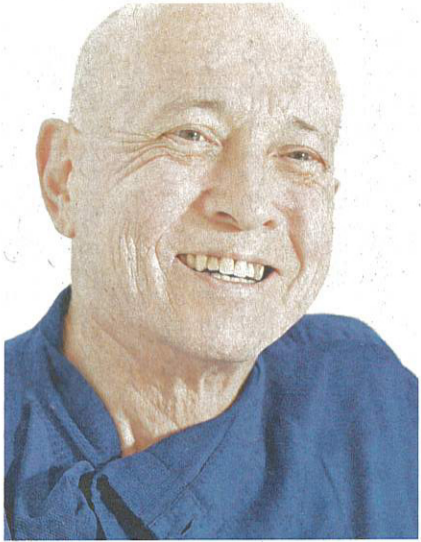


井上道義さん「踊る指揮者」の半世紀

思い描いた通りのドラマに

突然の引退宣言だった。指揮者の井上道義さん(76)が自身のブログで2024年末に引退すると表明してから1年半。80歳や90歳で現役を続ける人もいるだけに、高い芸術性と音楽への情熱にあふれ、ユニークな振る舞いで観客を楽しませる人気者の決断は、多くの人を驚かせた。最後の日が近づくと、井上さんに悔いはない。「思い描いていた通りに生きることができたからね」。潔い言葉から、自分の意志を貫いて生きるヒントが浮かび上がった。



●指揮者人生を振り返る井上道義さん—大阪市福島区で4月3日、川平愛撮影①オーケストラを指揮する井上さん



「皆さんにめちゃくちゃ愛していただいているのは、僕も皆さんを愛したからだね」。熱を込めて語る姿と「引退」の文字がどうしても結びつかない。井上さんにそう伝えると「自分で始めたドラマだから、終わらなくてもいいじゃないか。自分でも自分で決めたんじゃないか?」とこやかに応じた。シヨスタコーピチなどの演奏が世界的に高く評価されている井上さん。普通の指揮者がしないような動きでオーケストラを自在に操

る姿から、「踊る指揮者」と呼ばれることもある。幼い頃から「大人の言うこと、世間の常識とされていくことは本心に正しいのか」と疑問、とことん考える性格だった。「答えが出ないようなことも疑問を持って、自分の心さえ疑うくらい面倒なことははっきり考えてました」。この性格が井上さんを音楽の世界へ導いたのかもしれない。母に連れられ通っていた教会で、信者が神にすがりながら祈る様子を見て「人間として生きるには自分で解決すべきだ」「世界は欺瞞に満ちている」と感じた。桐朋学園大で、指揮を齎す藤秀雄(故人)に師事。1971年、イタリヤのミラノ・スカラ座が主催するグイド・カンテルリ指揮者コンクールで優勝し、25歳にして世界への扉が開いた。それから半世紀。指揮者界には「年を取れば取るほど周囲や観客から崇拝され

自分で始めたから 終わりも決めたいじゃない?

「風潮があると感じてきた。こんな「常識」への疑問に導き出した答えは「人は老いることへの恐怖の裏返しで、普通の老人にはできないことをやってのける存在を必要としているのだらう」。そして「僕はドラマが続いているとは思われたくない」と引退を決めた。

4月上旬、井上さんはかつて首席指揮者を務めた大阪フィルハーモニー交響楽団の演奏会に出演。プレトークで「演奏会と同じで始めたものはいつか終わる。だから僕は引退を決めました」と観客に語りかけた。しみみりした雰囲気。漂うと「僕ももう晩年。皆さんもよく見ると」と客席を見回し、「相当、晩年だね」と笑わせた。本番は得意とするシヨスタコーピチ中心のプログラム。バイオリン協奏曲第一番など圧巻の演奏で喝采を浴びた。

引退を惜しむ声は聞きなが、最後の日まで聴衆を楽しませるつもりだ。古巣の大フィルとは23年の夏から24年秋まで全5回のシリーズに取り組み。「やりたことは全部やってきたけど、最後までやり尽くそうと思って作ったプログラム」と自信を見せる。自分のやりたいことを貫くにはどうすればいいのか。「心の底からやりたいことだったらやればいいんだよ。僕にとって音楽はその一つだった。あとは、そつうだ。重機で土を掘ってみるのもいいな。そういうことも強烈にやってみたいね」と笑顔で話した。大フィルと協演するシリーズ井上道義「ザ・ファイナル・カウントダウン」の第1弾は7月17日午後2時から、チャイコフスキーの歌劇「エフゲニー・オネーギン」より「ポロネーズ」、シヨスタコーピチのピアノ協奏曲第二番(ソロは小曾根真さん)、チャイコフスキーの交響曲第4番を披露する。12月17日午後2時開演の第2弾は、ベートーベンの交響曲第9番「合唱付き」を取り上げる。井上さんの最後の「第九」となる予定。24年4月はサンサーンスの交響曲第3番「オルガンの付き」など。7月はモーツァルトの交響曲第25番とブルックナーの交響曲第7番。11月にベートーベンの交響曲第6番「田園」、第5番「運命」でシリーズを締めくくる。いずれも大阪市北区のザ・シンフォニーホール(06・6453・2333)。

MAINICHI

新毎日

夕刊

5月22日(月)

2023年(令和5年)

発行所:東京都千代田区一ツ橋1-1-1
〒100-8051 電話(03)3212-0321
毎日新聞東京本社

創業 昭和21年

ヒフテキ家

あづま

【ぐるなび】http://r.gnavi.co.jp/g905500/
新宿店:新宿区新宿3-6-12 TEL.03-3351-0188
銀座店:中央区銀座6-7-6 TEL.03-3571-0392

侵略戦争への非難と国際秩序を守る決意。首脳発言採択し、G7広島サミット閉幕。新興国との協調へ問われる行動。

核抑止を前提に進んだ議論。被爆者からは「期待裏切られた」との声も。廃絶への道開かねば、真の平和は遠く。

「広島のように、私たちの

町も再建したい」。訪日したウクライナのゼレンスキー大統領、停戦への思いにじませ。

戦闘は激化の恐れ。米国は欧州からのF16供与を容認。日本も自衛隊の車両提供へ。

西側主要国の結束に、対抗姿勢を強める中露。世界の二極化防く知恵も必要に。

きょうの紙面から

宮沢氷魚 役柄への思い 5

禎子の折り鶴 G7に渡る 6

首相襲撃 鑑定留置決定 7

毎日数独 SUDOKU 第4526回・初級

	3		6				4	
6			5				7	
		9		1		3		
	1				7			
	7			6			3	
				1				2
		8		5		9		
	5				4			6
7			9					1

ルールと答えは2面 パズル制作/ニコリ

最高最低 予想気温(℃) 降水確率(%)

15 18(時)	24(水)	25(木)	26(金)	27(土)	28(日)	23(火)	24(水)	25(木)	26(金)	27(土)	28(日)
13 70	24 30	25 20	27 20	27 20	28 20	18 0	22 10	25 10	24 30	24 40	23 40
12 70	23 30	25 20	29 20	29 20	28 20	17 40	29 40	28 10	23 10	26 20	26 30
14 70	26 30	25 20	29 20	28 20	29 20	18 50	29 30	24 10	26 10	27 20	26 30
14 70	24 30	26 20	27 20	28 20	29 20	19 70	23 30	26 20	28 20	28 20	29 20
13 70	21 30	24 20	29 20	29 20	27 20	19 30	29 20	27 20	29 20	28 20	29 20
15 70	23 30	25 20	27 20	27 20	28 20	24 50	25 10	24 10	27 20	29 20	28 20
13 70	23 30	26 20	27 20	27 20	28 20	25 40	24 10	26 10	27 20	27 20	28 20
13 70	23 30	26 20	27 20	27 20	28 20	23 0	24 10	24 10	28 10	29 10	28 20

○快晴 ○晴 ○曇 ●雨 ○霧 ○雪 ●雹

こんやは激しい雷雨の所がある。あすは気圧の急上昇による雷雨の影響